

令和6年度第2回袖ヶ浦市社会教育委員会議

1 開催日時 令和6年7月12日 午後3時00分開会

2 開催場所 市役所北庁舎3階中会議室

3 出席委員

委員	平川 真	委員	二宮 義文
委員	田中 雪夫	委員	稲垣 昭彦
委員	木村 育子	委員	佐久間 正博
委員	木曾野 真紀	委員	小泉 康
委員	佐々木 眞由美	委員	中山 正紀
委員	西田 隆司	委員	岡田 康
委員	松井 恭子	委員	在原 潤

4 欠席委員

委員	畠山 真一
----	-------

5 出席職員

教育長	鴫田 道雄	生涯学習課長	重田 克己
スポーツ振興課長	大久保 治彦	市民会館長	島田 宏之
郷土博物館長	西原 崇浩	中央図書館長	塩谷 利之
生涯学習課副課長 (文化振興班長)	田中 大介	生涯学習課 社会教育班長	君塚 和枝
生涯学習課主任主事	川俣 雄平		

6 傍聴定員と傍聴人数

傍聴定員	5人
傍聴人数	0人

7 議題

(1) 令和7年袖ヶ浦市二十歳を祝う会実行委員の選出について

8 報告・連絡

(1) 各種事業の実施結果について

- ・ イースタンリーグ公式戦（ロッテ対スワローズ）
- ・ 山野貝塚見学会
- ・ 令和6年度青少年健全育成推進大会及び第1回市民三学大学講座

（2）今後の事業の実施予定について

- ・ 第53回子どもスポーツ大会
- ・ 令和6年度そでがうらわんぱくクエスト
- ・ 図書館だより

9 その他

- ・ 君津地方社会教育委員連絡協議会研修会 9月27日（金）午後
会場：富津公民館
- ・ 令和6年度第66回全国社会教育研究大会茨城大会（関東甲信越静
社会教育研究大会と同時開催） 10月25日（金）分科会

10 議事

議題（1）令和7年袖ヶ浦市二十歳を祝う会実行委員の選出について

【資料1 ページから3 ページを説明】・・・事務局君塚

田中委員長 : 事務局からの説明が終わりました。質疑等あるか。
(質疑等なし)

田中委員長 : 去年は、昭和地区は稲垣委員、長浦地区は在原委員、蔵波地区は畠山委員、根形地区は松井委員、平川地区は二宮委員にお願いした。各地区で委員の人数にばらつきはあるが、選出をお願いしたい。
(各地区に分かれて話し合い)

田中委員長 : 協議の結果、昭和地区は平川委員、長浦地区は佐久間委員、蔵波地区は木曽野委員、根形地区は松井委員、平川地区は中山委員に決定した。

報告・連絡（1）各種事業の実施結果について【資料4 ページから6 ページを説明】

- ・ イースタンリーグ公式戦（ロッテ対スワローズ）
・・・・・・大久保スポーツ振興課長

大久保スポーツ振興課長：6月2日に開催され、2,503人の観客を集めた。直前大雨があったが、令和元年より5年ぶりの開催となった。

・山野貝塚見学会・・・・・・生涯学習課田中副課長(文化振興班長)

- 田中委員長 : 質疑等あるか。
- 木曾野委員 : 山野貝塚カードは何種類あるのか。
- 田中副課長 : 資料5 ページにある山野貝塚カードは、今回初めて作成したもので10種類あり、参加者には記念品として配布した。カードは周知に効果的だと思うので、今後、博物館とも連携しながら正式にカードを作成して、山野貝塚に来た方に配布できるような周知活動をしていきたいと考えている。
- 佐久間委員 : 資料4 ページのアンケート結果の年齢層の集計が1名分異なっているので修正してほしい。
- 田中副課長 : 承知した。
- 二宮委員 : 山野貝塚は、未来構想の貴重な遺跡だと伺っている。土地は元々個人(地主さん)の所有が多く、現在も、市が取得するために色々と進めていると思うが、現状では、ほとんどが市で管理できるようになっているのか。
- 田中副課長 : 平成29年に指定されてから用地の取得を進めているが、令和5年度の段階で指定されている範囲の約85%を公有地化している状況である。昨年度、整備の基本計画を策定したので、今後活用できるように進めていきたいと考えている。

・令和6年度青少年健全育成推進大会及び第1回市民三大学講座

・・・・・・事務局川俣主任主事

【資料6 ページを説明】

- 田中委員長 : 質疑等あるか。
- 稲垣副委員長 : 市民会議会員の募集のPRが少ないと感じた。会員募集のあり方について、加入促進するような方法を考えてほしいと思う。新規加入者23名は、少ない印象がある。活動しやすくするためPRをよろしく願いしたい。
- 佐々木副委員長 : 毎回思うが、子育ての提言と大会宣言があり、学校教育課長から説明があるが、後方の映像の表がわかりにくい。とても良い内容を説明しているので、明るさやグラフの作り方など、観客側からの見え方を検討して作成してほしい。大会宣言の時にも、あのブースで受付していますなどの声掛けがあっても良いと思う。アンケートを入れる方ばかり人の流れが向いているので

検討してほしい。

西田委員 : 会場からの退出時のアンケート協力の声ばかり強かったので、
会員加入促進については手拔かりがあったと思う。
アンケート回収は今後のために大事ではあるが、アンケートの
声が強すぎたと感じた。

佐々木副委員長 : 三学が終わる前に集めるなど工夫したらどうか。

二宮委員 : アンケートはどれくらいあったか。集計は終わったか。

事務局川俣 : 紙ベースでは約200名回収した。

田中委員長 : 安全パトロールの申込は来ていたか。

二宮委員 : 住民会議で各15個くらいオレンジ帽子を準備した。私は
2、3個渡したが、あの場で渡すより、それぞれの地域の活動
で渡すのが正当なので、「パトロールやっているよ」程度でP
Rがメインだと思っている。
子育ての提言は、ずっと続けているが、大変いいことだと思
う。難しい話をするより続けて納得してもらうことが大事であり、
子育ての提言を誇りに思う。

報告・連絡（2）今後の事業の実施予定について 【別紙により説明】

・第53回子どもスポーツ大会・・・・・・・・・・事務局君塚

田中委員長 : 現在、申込みはどのくらいか。

事務局君塚 : まだ少なく、5～6組くらいしか申し込みがない。

佐々木副委員長 : ボッチャはパラの競技で見たりと、難しくない競技とは分かる
が、経験した事がない、触ったことがないなど敷居が高いイメ
ージがある。それを普及させる時にいきなり大会を組まれると
行きにくいのではないかと思う。裾野を広げ、初心者でもOK
など呼びかけがないと参加を募るのは難しいと思う。

二宮委員 : 私の知っている限りでは、平岡小では1年生以外は全員で大会
を行っている。誰でもできて、楽しいスポーツなので、ぜひや
ってみてほしい。

在原委員 : チラシの中で初めてでも簡単とハードル下げるようするべきだ
ったと思う。私も今回主催することになって初めてボッチャを
体験して楽しかった。手軽さや楽しさが伝わりづらかったと反
省している。

二宮委員 : 今、各総合型地域スポーツクラブや各学校でもやっている。
ミニコートもあり、スポーツ振興課でも貸し出しをしている。

- 敷居は高くないのでぜひ体験してほしい。
- 木曾野委員 : ボッチャはNAGAXの体験会でやったが、有利だと思っていたのに最後に逆転された経験がある。手軽だし、ドッジボールよりは、かき氷も出るので暑くても参加しやすくなっていると思う。
- 在原委員 : 今年の企画はこのような形でやらせてもらうが、また今後いろいろな意見を参考にして検討したいと思う。
- 田中委員長 : 以前、グランドゴルフを行い、夏にするか秋にするか実施時期を検討した。会場の百目木公園が知られてないこともあった。夏に球技は外だと暑く、臨スポも暑いが屋内なので、ボッチャを実施するということで進めてきたが、今後は意見を参考にしていきたいと思う。
- 平川委員 : ボッチャは、今年のパラリンピックで、君津市の廣瀬選手が出場するので応援していただきたい。
- 大久保スポーツ振興課長 : ボッチャは今、学校でも取り組んでおり、職員の研修でも実施して好評なので、大人のボッチャ体験コーナーを作るなど検討すると良いと思う。
- 大久保スポーツ振興課長 : 今年度よりスポレク祭でもボッチャにかえたが、浸透度は低いと思っている。小学校でも体験会など開催しているが、子ども達だけで行こうとはならないので、保護者の後押しも必要だと考えている。

・令和6年度そでがうらわんぱくクエスト・・・・・事務局君塚

- 田中委員長 : 質疑等あるか。
- 稲垣副委員長 : OB、OGが後方支援と書いてあるが、同行される中にいるか。
- 事務局君塚 : 同行するカウンセラーの中にOB、OGの方もいる。
- 稲垣副委員長 : 自分の経験したことを生かしてもらうことは良いと思う。
- 小泉委員 : コースはどの辺になるか。
- 事務局君塚 : 7/13に事前研修会があり、そこで班ごとにコースを決めていく予定である。
- 佐々木副委員長 : それぞれ出発地点まで送るのか。それともそこまで歩くのか。
- 事務局君塚 : 根形交流センターから班ごとの出発地点までバスで送る。
- 佐々木副委員長 : おおよその想定で2泊3日で何キロくらい歩くか。
- 事務局川俣 : 半径15キロ圏内を想定している。小櫃、真里谷あたりまでを検討している。

・図書館だより・・・・・・・・・・・・・・・・塩谷中央図書館長

田中委員長 : 質疑等あるか。

松井委員 : 先日休館日に昭和小の子ども達の図書館見学を受け入れていただき、お世話になった。夏休みに入り、たくさんの子どもが利用すると思うが、またよろしくお願ひしたい。

佐々木副委員長 : 不明資料とは貸し出しして返ってこない図書になるか。許可なく持ち出してしまう図書になるか。

塩谷中央図書館長 : 本棚からいつのまにか無くなっている本になる。

木曾野委員 : おはなし会ボランティア養成講座とあるが、おはなし会ボランティアはどういう方がやっておられるのか。

塩谷中央図書館長 : 2年サイクルで初級コース他があり、それを経てボランティアとして登録できるようになる。昨年も14、5人が講習を受けており、そのままボランティアとして活動に参加してもらっている。長くやってご高齢の方も多く、若い方も入ってもらおうと継続して養成講座も実施している。

1 1 その他

- ・ 君津地方社会教育委員連絡協議会研修会
- ・ 令和6年度第66回全国社会教育研究大会茨城大会

稲垣副委員長 : この会議の前に市民三学大学講座のあり方についての勉強会を行い、11名が参加した。講師を招いて聞いているだけの講座になってきているなど、いろいろな意見があった。再度勉強会を実施して、あり方について意見をまとめ、事務局へ報告したいと考えている。

午後4時20分閉会

令和6年度第2回

社会教育委員会議

日 時 令和6年7月12日（金）

午後3時00分～

場 所 市役所北庁舎3階中会議室

次 第

1 開会のことば

2 教育長あいさつ

3 議 題

（1）令和7年袖ヶ浦市二十歳を祝う会実行委員の選出について

4 報告・連絡

（1）各種事業の実施結果について

- ・イースタンリーグ公式戦（ロッテ対スワローズ）
- ・山野貝塚見学会
- ・令和6年度青少年健全育成推進大会及び第1回市民三学大学講座

（2）今後の事業の実施予定について

- ・第53回子どもスポーツ大会
- ・令和6年度そでがうらわんぱくクエスト
- ・図書館だより

5 その他

- ・君津地方社会教育委員連絡協議会研修会 9月27日（金）午後
会場：富津公民館
- ・令和6年度第66回全国社会教育研究大会茨城大会（関東甲信越静
社会教育研究大会と同時開催） 10月25日（金）分科会

6 閉会のことば

令和 6 年度第 2 回

社会教育委員会議 資料

日 時 令和 6 年 7 月 1 2 日（金）

午後 3 時 0 0 分～

場 所 市役所北庁舎 3 階中会議室

目 次

次第3 議 題

- (1) 令和7年袖ヶ浦市二十歳を祝う会実行委員の選出について・ P 1 ～ 3

次第4 報 告 ・ 連 絡

- (1) 各種事業の実施結果について

・ 山野貝塚見学会・・・・・・・・・・・・・・・・ P 4 ～ 5

・ 令和6年度青少年健全育成推進大会

及び第1回市民三学大学講座・ P 6

- (2) 今後の事業の実施予定について

・ 第53回子どもスポーツ大会・・・・・・・・ P 7 ～ 8

・ 令和6年度そでがうらわんぱくクエスト・・・・・・・・ P 9 ～ 1 0

・ 図書館だより・・・・・・・・・・・・・・・・ 別添

議題（１） 令和７年袖ヶ浦市二十歳を祝う会実行委員の選出について

令和７年袖ヶ浦市二十歳を祝う会

日時 令和７年１月１２日（日）

開式 午前１０時３０分 昭和、蔵波、根形、平川地区
午後 １時３０分 長浦地区

会場 昭和地区 市民会館
長浦地区 長浦交流センター
蔵波地区 長浦交流センター
根形地区 根形交流センター
平川地区 平川交流センター

対象 平成１６年４月２日から平成１７年４月１日生まれの

- ・市内に住民登録をしている者
- ・袖ヶ浦市内の小・中学校を卒業し、他市町村に住民登録している者で、出席を希望する者

実行委員会構成員

新二十歳代表、社会教育委員、公民館運営審議会、青少年相談員、
青少年健全育成地区住民会議、生涯学習課、各公民館

袖ヶ浦市二十歳を祝う会実行委員の選出

令和７年袖ヶ浦市二十歳を祝う会実行委員の選出について、例年どおり社会教育委員より、地区ごとに実行委員を選出するものです。

選出人数 ５名（昭和、長浦、蔵波、根形、平川地区 各１名）

昭和地区

長浦地区

蔵波地区

根形地区

平川地区



袖昭交第 4 0 1 号

令和 6 年 6 月 2 1 日

袖ヶ浦市社会教育委員長 様

袖ヶ浦市教育委員会
教育長 御園 朋夫



令和 7 年袖ヶ浦市二十歳を祝う会実行委員の選出について（依頼）
向暑の候、貴職におかれましては益々ご清祥のこととご推察申し上げます。
さて、例年各地区にて開催している二十歳を祝う会ですが、令和 7 年 1 月
1 2（日）の開催に向けて準備を進めているところです。
つきましては、令和 7 年袖ヶ浦市二十歳を祝う会実行委員会を組織するにあ
たり、ご多忙の折恐縮に存じますが、下記により貴団体から実行委員を選出し
ていただきたくお願い申し上げます。

記

- | | |
|-----------|---|
| 1 選出依頼人数 | 5 名（昭和、長浦、蔵波、根形、平川地区 各 1 名） |
| 2 選 出 期 日 | 令和 6 年 7 月 1 6 日（火）まで |
| 3 提 出 方 法 | 別添の二十歳を祝う会実行委員選任書を担当まで提出し
て下さい。なお、鏡文は不要です。 |

【連絡先】

袖ヶ浦市民会館（昭和交流センター）

担当：齋藤

電話：6 2－3 1 3 5

(社会教育委員用)

令和7年袖ヶ浦市二十歳を祝う会実行委員選任書

団体名 _____

記入者 _____

地区	ふりがな 氏 名	住 所	電話番号
昭和			
長浦			
蔵波			
根形			
平川			

【選出期限】

7月16日（火）まで

【提出先】

袖ヶ浦市民会館（昭和交流センター）へ提出して下さい。

令和6年度山野貝塚見学会～山野貝塚と盤州干潟でイボキサゴを観察しよう～実施結果報告

(生涯学習課文化振興班)

1 目的と内容

国指定史跡「山野貝塚」の普及啓発のため、現在も東京湾に残る天然の干潟で現生の貝、特に山野貝塚から最も多く出土する「イボキサゴ」を採取・観察した後、山野貝塚現地で貝塚の「イボキサゴ」と比較し、当時の縄文人の生活を想像する。

2 日時

令和6年6月22日(土)

8:30～9:00 受付(郷土博物館駐車場)

9:30 金田みたて漁港着(移動は小型バス)

10:30～11:00 干潟でイボキサゴ観察・採取

12:00 金田みたて漁港発

12:30～13:00 山野貝塚現地で概要説明、貝塚のイボキサゴ含む貝の観察

3 実施結果

○参加者数：一般申込17名、山野貝塚整備活用委員2名、山野貝塚ボランティア6名

干潟観察協力者(金田漁協関係者)1名、郷土博物館職員(生物系学芸員)1名

○アンケート結果(有効回答数14)

年齢層 20代以下:3名 30代:1名 60代:4名、70代以上:5名

満足度 大変満足:6名、満足:8名

○その他 貝観察シート、山野貝塚カードを配布した。



盤洲干潟での貝採取風景①



盤洲干潟での貝採取風景②



山野貝塚見学風景①



山野貝塚見学風景②(貝観察)

(イボキサゴ以外) 貝観察シート

干潟でも貝塚でも、見つけた方はスタッフに声をかけてスタンプを押してもらってください。全て見つけた方には粗品を進呈

※生体は全て逃がしてください。



【アラムシロ】干潟を歩く巻貝、1cmくらい



【シオフキ】丸っこい貝、幅5cm未満



【マテガイ】細長い貝、長さ10数cm



【サルボオ】ギザギザな貝、ハイガイというそっくりな貝もあります



【バカガイ】ハマグリより薄くて平べったい貝



【アカニシ】サザエに似てる中が赤い貝
サザエより美味しいという人も



【ツメタガイ】アサリを食べる嫌われ者

←貝観察シート



山野貝塚カード 10

山野貝塚から見つかった柄鏡形住居^{えかがみがたじゅうきょ}

縄文人の多くは竪穴住居に住んでいました。住居の形は円形のものが多いですが、山野貝塚からは、円形の一部に長方形の入口部分がついた「柄鏡形住居」がみつかっています。

この住居は少なくとも2回建て替えが行われたことがわかっています。



山野貝塚カード 5

山野貝塚の貝層^{かいそう}を近くから見たところ

貝層からは、いろいろな貝が見つかりますが、山野貝塚から最も多く見つかっているのは、イボキサゴという直径2cmほどの小さな巻貝です。

貝層を細かく分析すると、指の先ほどの小さな貝、アジなどの小さな魚の骨やウロコまでも見つかります。



山野貝塚カード

令和6年度青少年健全育成推進大会及び第1回市民三学大学講座の実施報告

1 日時・内容

令和6年7月6日（土）

12:30 ～ 受付

13:00 ～ 開会行事

- (1) 開会の言葉（畠山実行委員長）
- (2) 市民会議会長あいさつ（田中市民会議会長）
- (3) 青少年育成者感謝状贈呈
- (4) 来賓祝辞（粕谷市長、江野澤県議・榎本市議会議長）
- (5) 閉会の言葉（小泉副実行委員長）

13:25～ 市民会議会員募集
（野中市民会議副会長）

13:30～ 子育ての提言、大会宣言
（鈴木学校教育課長、西田市民会議副会長）

13:40～ 実践発表
①ボーイスカウト袖ケ浦第1団
②NPO法人子どもるーぷ袖ケ浦）

14:30～ 記念講演 第1回市民三学大学講座
演題 「困難を乗り越える思考法
～ポジティブマインドの作り方～」
講師 川澄 奈穂美 氏（プロサッカー選手）

2 開催場所

市民会館大ホール

3 実施結果

参加者数：青少年健全育成推進大会 396人
市民三学大学講座 313人
※オンラインの申込は7月17日（水）まで

新規加入：子ども安全パトロール申込者 6名
青少年育成袖ケ浦市民会議加入者 23名

夏の思い出を作ろう！

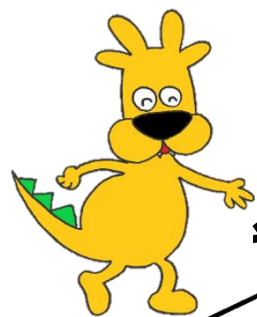
第53回袖ヶ浦市

子どもスポーツ大会

7月27日(土)

13時00分～16時30分

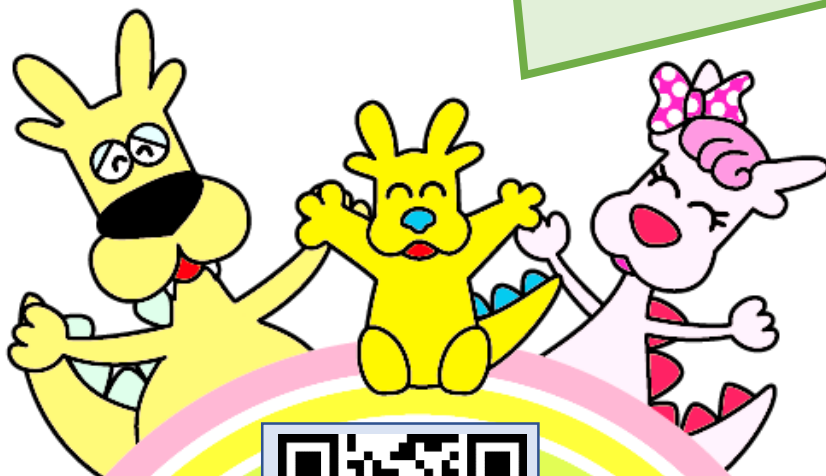
会場：臨海スポーツセンター 種目：ポッチャ



かき氷をみんなで食べよう！
豪華景品もゲットできるかも？



←イベント詳細はこちら



エントリー期間延長！！
まだまだ申し込めます！→



×切：7月24日(水)
※当日の受付も可能です。

主催：袖ヶ浦市青少年相談員連絡協議会・袖ヶ浦市子ども会育成会連絡協議会

- 内容

1 チーム 1 人～ 6 人で主催者が用意した道具を使って予選リーグ戦を行い、決勝トーナメントで勝ち残った上位 3 チームを表彰し、賞品を授与します。
- 参加対象

市内在住の小学生（個人、グループ、子ども会単位での申し込みとします。）
＜低学年の部＞：小学校 1 年生～ 2 年生
＜中学年の部＞：小学校 3 年生～ 4 年生
＜高学年の部＞：小学校 5 年生～ 6 年生
※低・中・高学年の部に分かれて試合を行いますが、部をまたいでチームを組む場合、チーム内の 1 番高い学年の部での参加とします。 例：2 年生・3 年生・5 年生のチーム → 高学年の部
※申し込み状況に応じて主催者で組み分けを行うため、他の参加者と同じチームになる可能性があります。
- 参加申込

提出書類：参加申込書（本用紙）
提出先：1. 教育委員会生涯学習課（連絡先は下部に記載）
2. 社会教育関係団体連絡協議会（昭和交流センター内）
3. 各交流センター
4. チラシに記載された二次元コード
- 締切日

令和 6 年 7 月 2 4 日（水）
- 持ち物

動きやすい服装、上履き、飲み物
- 連絡事項

・開催中止となる場合は袖ヶ浦市ホームページでお知らせします。

・開催要項や競技ルールは申込窓口にて配布しています。

・大会中撮影した写真は広報等で使用する場合があります。

不都合がある場合は申し込み時にご相談ください。
- 問い合わせ先

→教育委員会生涯学習課

所在地：袖ヶ浦市坂戸市場 1－1

Tel.：0 4 3 8－6 2－3 7 4 3

当日連絡先(11 時以降)

→臨海スポーツセンター

所在地：袖ヶ浦市長浦 1-5 7

Tel.：0 4 3 8－6 3－2 7 1 1

キリトリセン

第53回袖ヶ浦市子どもスポーツ大会 参加申込書

チーム名 _____ 代表者連絡先 _____

No.	児童氏名	ふりがな	学校名	学年	加入している 子ども会名
1 人目			小学校	年	
2 人目			小学校	年	
3 人目			小学校	年	
4 人目			小学校	年	
5 人目			小学校	年	
6 人目			小学校	年	

※チーム名・氏名・ふりがな・連絡先を忘れずにご記入ください。

令和6年度 そでがうらわんぱくクエスト事業 実施要項

1. 事業名 第29回 そでがうらわんぱくクエスト

2. キャッチフレーズ

「心に刻む 最高の夏！～大切なものに気づく旅～」

3. 主催 袖ヶ浦市教育委員会



4. 趣旨

人間関係の希薄化や自然体験の減少など、現代の子どもたちを取り巻く環境は大きく変化してきました。こうした状況下で、子どもたちが身につける力として、協調性・忍耐力・自ら考え行動する力が求められています。本事業を通して、参加する子どもたちがこれらを身につけていくことを目指します。

本事業は、令和4年度より事業内容を見直し、感染症や熱中症等の対策に配慮しながら、市内2泊3日での内容で活動しておりました。今回は、近隣市へ行動範囲を拡大しながら民泊も可能とし、仲間と協力しながら、自分たちで考えた様々なグループ活動を通じて、地域の触れ合いや温かさを感じるとともに、未来の袖ヶ浦市を担う人材の育成を図っていきます。

5. 事業内容

袖ヶ浦市および近隣市の自然、文化、歴史、地域との交流やふれあいを肌で感じながら、様々な体験を行います。参加者は、男女別の班を作り、2泊3日を共に過ごし、ゴールを目指します。また、野外泊、自炊、徒歩移動を原則として活動します。

各班には、参加者の活動を見守る「カウンセラー」と呼ばれる成人の支援者と事業支援ボランティアが同行し、安全面のフォローを行います。また、朝夕に看護師による健康観察、熱中症対策として気温が高くなる時間帯には手足のアイシングを実施し、体調・健康面のフォローを行います。さらに、子どもたちが充実した3日間を過ごせるよう、野外生活に必要なスキルを身につけられる事前研修会を実施します。その他、わんぱくクエストのOB・OG等による後方支援体制の整備にも取り組みます。

6. 実施期間

令和6年 7月29日（月）～7月31日（水） 2泊3日

7. 安全管理

- ・ 非常時に備えて本部を設置し、24時間体制でスタッフを配置します。
- ・ 本部カウンセラーと看護師を配置し、衛生指導、健康状態の把握や傷病者対応等を行います。
- ・ 各班に班対応カウンセラーと事業支援ボランティアが随行し、参加者の安全を見守ります。
- ・ 暑さ指数を常に注視し、31℃を超える際は、原則野外活動を控えるよう対応します。
- ・ 災害及び事故発生時は、緊急時対応マニュアルに則り、迅速に対応します。
- ・ 感染症防止のため、必要に応じた手洗い、消毒をします。

8. 参加者

- ・ 袖ヶ浦市に在住の小学校5年生から中学生で、保護者の参加同意が得られる方
- ・ 定員 42名 応募者多数の場合は抽選（応募状況により班編成を決定）
- ・ 7月13日（土）に予定の事前研修会に参加できる方
- ・ 健康（大人の支援なし）で3日間の集団生活が可能な方
- ※ 薬の管理やアレルギー食品の除去が必要な際はご相談ください。
- ・ 参加費 5,000円（保険代・活動費を含みます）

※ 持ち物は、普段使用しているものを想定していますが、必要により準備をお願いする場合があります。

- ・ 災害等の諸事情により、事業を中止・変更する必要があることを予め了承いただける方

9. 期待される成果

- ① 仲間と生活を共にする中で「協調性」や「忍耐力」を身につけることができる。
- ② 「自ら考え行動する力」を身につけることができる。
- ③ 地域との交流やふれあいを通して、感謝の気持ちを育むことができる。
- ④ 「地域の素晴らしさ（自然・文化・歴史・産業等）」に気づくことができる。
- ⑤ 「日常のありがたさ」や「家族の温かさ」を実感することができる。
- ⑥ 生活していく上で必要な技術を身につけることができる。
- ⑦ 普段の生活にはない「非日常」を体験することができる。

10. わんぱくルール

- ① 礼儀正しく、節度を守って行動し、感謝の気持ちを大切にします。
- ② 自ら考え、どんな時も班の仲間と助け合い、全員で行動します。
- ③ 自然体験や農業体験、ボランティア体験等に進んで挑戦し、自らの見聞を広げます。
- ④ 野外泊を行い、一日一回以上の自炊、徒歩移動を原則とします。
- ⑤ 一日の活動費は一人500円とします。
- ⑥ 期間は7月29日（月）～7月31日（水）とします。
- ⑦ 期間中、保護者や他のグループと接触しません。
- ⑧ 活動範囲は、袖ヶ浦市、木更津市、君津市とし、期間中にゴールできる範囲とします。

11. その他

- ・ 7月13日（土）に、参加者を対象とした事前研修会を実施し、カウンセラーや班員の顔合わせ、持ち物の確認、野外活動のスキルアップ等を行います。
- ・ 7月29日（月）に根形交流センターにおいて出発式を行い、その後、バスで出発地点へ移動し、班毎に活動を開始します。
- ・ 7月31日（水）に根形交流センターでゴールした後、到着式を行い、**現地で解散とします。**
- ・ 参加者は携帯電話やゲーム機等は持参しません。（カウンセラーのみ携帯電話を持参）
- ・ 参加者、保護者、スタッフにアンケートを実施し、満足度や改善点を調査します。
- ・ 感想、アンケート結果を掲載した記録集を作成し、配布します。

